

ごみ処理施設建設工事 公募要領等に関する内容確認事項への回答書

令和7年7月7日

尾花沢市大石田町環境衛生事業組合

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問の内容	回答
1	発注仕様書	106	第2章	4	(2)	ア 受入貯留ヤード搬出入路	<p>「特記事項(カ) 搬入車両のダンプ姿勢での走行に配慮」に関する質問で、ダンプ走行時の最高高さを4.4mとする回答をいただいておりますが、出入口扉を含め搬出入路全域において4.4mを確保することが困難であるのが実情です。そのため、ダンプ走行時の車両に関する以下の条件についてご教示いただけますでしょうか。</p> <p>①4.4mを確保する範囲をダンプ時に想定される範囲に限定してもよいでしょうか。</p> <p>②4.4mを必要とする車両は、どの資源ごみが対象になりますでしょうか。</p> <p>③既設リサイクルプラザの天井高さは何メートルでしょうか。</p>	<p>①ダンプアップでの場内走行を想定するわけではなく、万が一ダンプアップで走行した場合でも内部構造を傷めないことを意図したものです。したがって、通常作業に必要な範囲では既定の高さ以上を保持し、それ以外の範囲では高さ設定もしくは啓発・保護によりトラブルを防止する対策を提案ください。</p> <p>②想定している資源ごみは、既設ストックヤード棟からのプラスチック製容器包装の搬入(車両:4tダンプ車(アオリ付き)による)です。なお、当該車両は、既設のリサイクルプラザでも使用している車両になります。</p> <p>③既設リサイクルプラザの天井高さは5.7m(1F階高5.5m)です。</p> <p>以上、既設リサイクルプラザと比較して、搬入作業に差異や支障がないことが望ましいため、他の資源ごみについても十分ご留意ください。</p>

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問の内容	回答
2	質問への回答書 (第2回)	7	4		4-1	用役(内訳)(エネルギー回収型廃棄物処理施設)	第2回目の質問への回答で、燃料や薬剤等の仕様・荷姿・単価の回答をいただきましたが、使用量についても回答いただくことは可能でしょうか。 また、令和6年度の焼却処理量はいくらかでしょうか。	令和6年度の使用量に関しては、次のとおりです。 【燃料】 ①灯油：126,000ℓ 【薬剤】 ①消石灰(活性炭入り)：73,710kg ※消石灰に占める活性炭の割合は6% ②キレート剤：11,100kg(ジエチルジオカルバミン酸) また、令和6年度の焼却処理量は4,767tです。
3	質問への回答書 (第2回)	7	4		4-1	用役(内訳)(エネルギー回収型廃棄物処理施設)	キレート剤について、以下の点について確認させてください。 ①発注仕様書では、ローリー車での記載がありますが、ローリー車搬入以外の提案は可能でしょうか。 ②ジエチルジオカルバミン酸の添加率はいくらかでしょうか。	①搬入車両の寄付きが容易、かつ投入の手間(例：一斗缶への移し替え、人力による運搬、人力による投入など)がかからない投入手法を立案できる場合に限り、提案を可とします。 ②添加率は2～3%です。
4	質問への回答書 (第2回)	7	2		2-26	添付資料22	測量した3Dデータについてご提供いただきましたが、 ①建設予定地に関する3Dデータは追加でご提供いただけますでしょうか。 ②プロポーザル参加者の責任においてドローンによる測量を実施してもよろしいでしょうか。	①追加で提供可能なデータはありません。 ②必要な手続きを行うことを前提に可とします。なお、調査を実施する場合は、事前に本組合に調査日時を連絡ください。

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問の内容	回答
5	発注仕様書	113	第2章	4	(3)	キ 高速回転破砕機	粗破砕機は納入せず、高速回転破砕機のみに対応を想定しています。高速回転破砕機のみで処理する場合、事前破砕なしでは一段上の仕様を納入することになります。その場合、電動機能力等の仕様が発注仕様書から逸脱することになりますが、仕様の変更についてお認めいただけますでしょうか。	既存施設の仕様を勘案し、粗破砕機を使用せず高速回転破砕機のみで処理ができるよう、事前に選別・処理を行います。したがって、処理能力については最大寸法は適用せず、事前の選別・処理により□400mm 以下程度にすることを前提として、電動機能力等の仕様を提案ください。 なお、供給コンベヤ幅や搬送能力、開口寸法については、最大寸法に配慮した設定としてください。
6	質問への回答書(第2回)	2	2		2-3	カ 敷地周辺関連設備 (エ) 電力	試運転時の契約電力が上限 784kW 以下となるよう、試運転計画を立案するにあたって、既設ごみ焼却施設、既設リサイクルプラザ等の使用電力量の詳細(日当たりや時間当たり)が分かる資料を提供いただけないでしょうか。	希望する者に対し個別に提供します。 参加資格審査結果の通知により、参加資格を有すると認められたプロポーザル参加者のうち提供を希望する者は、令和7年7月18日(金)17時まで事務所に連絡ください。 なお、試運転計画の詳細は、設計施工時の協議としますが、現時点で念頭に置いている試運転計画の概要を基礎審査で確認するため、提案図書(施設計画図書)に綴じて提出ください。

以上